

白ねぎ (秋冬・砂地・遅出し)

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	白ねぎ（夏・トンネル）１５a、白ねぎ（夏・普通）１５a、白ねぎ（秋冬・普通）２０a、白ねぎ（秋冬・遅出し）１５a、白ねぎ（春・一本）３５a、緑肥５０a
自家労働	２．５人
その他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 年目		☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐ ○ ~ ○ ◎ ~ ◎											

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し $R = (1 - \text{残存割合})$ (単位：円)

種 類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割 合 (G)	自己資本 利 子 (f)×(G)×利率
作業場	木・瓦	30 m ²	2,280,000	15	342,000	342,000	15	22,800	8	159,600	100	6,384
収納庫（車庫）	木・瓦	30 m ²	2,280,000	15	342,000	342,000	15	22,800	8	159,600	100	6,384
パイプハウス	6m×20m	1 棟	1,835,251	15	275,288	275,288	10	27,529	5	137,644	100	5,506
トラクタ	4WD25ps	1 台	3,067,900	15	460,185	460,185	7	65,741	4	197,222	100	7,889
ロータリ	160cm	1 台	440,000	15	66,000	66,000	7	9,429	4	28,286	100	1,131
管理機	6.2ps	1 台	312,950	15	46,943	46,943	7	6,706	4	20,118	100	805
管理機（堀取り）	6.2ps	1 台	312,950	15	46,943	46,943	7	6,706	4	20,118	100	805
皮剥機一式	5psコンブ付	1 台	993,300	15	148,995	148,995	7	21,285	4	63,855	100	2,554
移植機（1条植）	1 台	1 台	1,570,800	15	235,620	235,620	7	33,660	4	100,980	100	4,039
セット動噴	4.6ps	1 台	536,800	15	80,520	80,520	7	11,503	4	34,508	100	1,380
エンジンポンプ	0.8kw	1 台	21,054	15	3,158	3,158	7	451	4	1,353	100	54
エアコン	15畳用工事費込	1 台	180,000	15	27,000	27,000	7	3,857	4	11,572	100	463
剪葉機	1 台	1 台	386,100	15	57,915	57,915	7	8,274	4	24,821	100	993
軽トラック	4WD, 5MT	1 台	1,200,000	15	180,000	180,000	4	45,000	2	90,000	100	3,600
合計			15,417,105		2,312,566	2,312,566		285,740		1,049,678		41,987

技術体系（10a 当たり）						
作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量		ほ 場 条 件	作付面積
白ねぎ	龍ひかり1号	秋冬ねぎ（運出し）	3, 6 0 0 kg		排水良好地	1 5 a

項目	耕 種 基 準			作 業 基 準			
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間 機械利 組 延労働 用時間 人員 時 間	燃 料 消費量 (ℓ/10a)
作業名							
＜運出し＞ 苗準備	3 下	セル成型トレイ (200穴) ネギ用培土 マイクロロング 水稻育苗箱	55枚 180ℓ 1,800g 55枚	人力	培土にマイクロロングを均一に混和 （窒素量の調整）	1 4.0	
播 種	4 上	コート種子 覆土材 播種板、鎮圧ローラー	55,000粒 75ℓ	人力	1 穴 5 粒播き 播種時の灌水は培土全体に浸み込むよう 時間をかけて行う	1 8.0	
育 苗	4 上～6 上	シルバーポリ 黒色寒冷紗	10m 30m	人力	ビニルハウス内に育苗箱を設置 高温による焼け防止のため、シルバーポリ で被覆し、その上に黒色寒冷紗を厚めに トンネルし、遮光する	1 21.0	ガソリン 21.0L
		ダコニール1000	150ml	人力 エンジンポンプ 剪薬機 人力	出芽後、全て被覆を除去し、薬剤処理 かん水過多による過湿に注意 苗の葉先を切り、倒伏防止（計3回）	1 1 18.0 1 3.0 1	
本ほ土壤消毒	3 中～4 上	ディトラベックス油剤	30 L	トラクタ ロータリー 土壤消毒機 かん水装置	耕耘 土壤消毒機で薬剤注入、散水し水封処理 2～4週間後にガス抜き	1.0 1 2.0 1 1.0 1 1.0 1	軽油 9.0L ガソリン 3.0L
基肥施用	4 中～5 下	わかとりフミン 高度苦土石灰 総合ミネラル宝素	1,000kg 100kg 60kg	軽トラクタ トラクタ ロータリー 人力	堆肥は定植2ヶ月前、土壤改良材 耕耘	5.0 1 2.0 1	ガソリン 5.0L 軽油 9.0L
定植	6 上			管理機 全自動移植機 人力	植え溝 セル間隔9 c mで定植 補植	0.5 1 3.5 1 1 1	ガソリン 4.0L
追肥	6 上～1 2 上	スーパー I B s222 燐硝安加里s552 有機はま1号 はまグリーン	20kg 20kg 100kg 20kg	人力	追肥①定植時、活着後 追肥②9月に入り夜温22度を下回ってから 追肥③10月中旬 追肥④11月中旬 追肥⑤最終土寄せ時状況をみて	1 1 1 1 1 1 1 1	5.5
土寄せ	7 上～1 2 上			管理機 人力	5 回 止め土	12.0 1 2 2	ガソリン 12.0L
防除	6 上～1 1 上	トリフミン水和剤 バレード20フロアブル ベリマークSC ダイアジノン粒剤 ベストガード粒剤 オリゼメート粒剤 モンガリット粒剤 グレースシア乳剤 ジマンダイセン水和剤 ディアナSC ロブラル水和剤 オンリーワンフロアブル ハチハチ乳剤 ウララDF スカッシュ	138g 425ml 69ml 6kg 6kg 6kg 6kg 75ml 250g 75ml 150g 150ml 150ml 150g 750ml	人力 人力 動噴 軽トラ	①定植前育苗箱灌注 （トリフミン水和剤200倍、500ml/箱、 バレード20フロアブル100倍、500ml/箱、 ベリマークSC400倍、500ml/箱） ②定植前土壤混和（トリフミン粒剤4kg） ③ベストガード粒剤6kg、オリゼメート粒剤6kg ④グレースシア乳剤2000倍 ⑤モンガリット粒剤6kg、 ジマンダイセン水和剤600倍、ディアナSC2500倍 ⑥ロブラル水和剤1000倍、 オンリーワンフロアブル1000倍 ハチハチ乳剤1000倍、ウララDF1000倍 ⑦バレード20フロアブル2000倍（300ℓ/10a）	1 16.0 1 1 1 1 2.0 1 2.0 1 3.0 1 4.0 1	ガソリン 11.0L
除草管理	6 上～9 中	ゴーゴーサン乳剤30 又はクレマート乳剤 トレファノサイド乳剤 ナブ乳剤 セレクト乳剤 草枯らしMITC バスタ液剤	300ml 600ml 200ml 75ml 500ml 500ml	動噴 人力 手動噴霧器 手動噴霧器 手動噴霧器 人力	定植後除草剤散布 株元の草はくわ等で除去する 7月上、8月上にそれぞれ、 トレファノサイド乳剤にナブ乳剤orセレクト乳剤を 混用し株元から通路部分に処理する。 上記除草剤散布後、大きな草が発生したら、 草枯らし又はバスタをねぎに 掛からないように処理する。 9月の土寄せ前に、大きな草を除去する。	1.0 1 1 1 3.0 1 1 1 1 1	ガソリン 4.0L
収穫・抜き取り 梱包	1 2 下～2 下	便利クロス（コモ）		掘取り管理機 人力	畝崩し 抜き取り・枯葉除去・コモ包み	4.0 1 1 1	ガソリン 4.0L
積み込み・運搬	1 2 下～2 下			軽トラクタ	積み込み・運搬	10.0 1	ガソリン 10.0L
調製・箱詰め	1 2 下～2 下	段ボール 結束テープ クワッドテープ 標識テープ	1,200箱	人力 皮はぎ機 人力・結束機 人力 人力	根葉切り 皮はぎ・荒選別 選別・結束 箱作り 箱詰め	1 1 100.0 1 1 1 1 1	304.2 電気440kw
出荷 残さ処理 片づけ	1 2 下～2 下 1 2 下～2 下 3 上			軽トラクタ 軽トラ・人力 トラクタ	集荷場へ運搬 運搬、適切に処理 耕耘	26.0 1 13.5 1 2.0 1	ガソリン 26.0L ガソリン 13.5L 軽油 9.0L
合 計						512.1	

経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説 明
粗収益	主産物価額③	1,306,800	生産量①： 3,600 kg 単価②： 363 円/kg
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	副産物価額④	0	
	計 (A)	1,306,800	
生産費	生産原価	種 苗 費	53,900
		肥 料 費	82,504 使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	115,921 //
		諸 材 料 費	31,618 //
		動力光熱費	42,241
		農 具 費	37,687 機械負担価額×4%
		建物等修繕費	7,043 建物・構築物負担価額×1%
		賃 料 料 金	2,000
		共 済 掛 金	499
		雇 用 労 賃	24,104
		減価償却費⑤	190,493 別表のとおり
		土地改良費	2,946
		支払地代⑥	4,400
		小計 (B)	595,357
	販売費一般 管理費	販売費一般 出荷資材費	111,513
		販 売 諸 費	296,336
		諸税負担金	2,684 農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	3,765 農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	0 借入資本利子率2%
		小計 (C)	414,298
	経 営 費 (D)		1,009,655 注) (D) = (B) + (C)
	家族労働費見積額 ⑧		633,880 農 従 労 働 時 間： 486.9 生産管理労働時間 0.7 1,300 円/時間
	支払利子・地代算入生産費(E)		1,643,535 主産物単位当たり 457 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④
	自己資本	流動資本利子⑨	29,061 注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04
	利子(F)	固定資本利子	27,991 利子率4%
	自 作 地 地 代 (G)		6,600
	全算入生産費 (H)		1,707,187 生産物単位当たり 474 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)
所 得 (I)		297,145	時間当たり 609 円 注) (I) = (A) - (D)
所 得 率 (J)		23	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100
農企業利潤 (K)		-400,387	注) (K) =③- (H)
家族労働報酬 (L)		233,493	時間当たり 479 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)
農業資本利潤 (M)		-336,735	注) (M) = (I) -⑧

労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
作業名	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
苗準備									4.0																										4.0		
播種										8.0																										8.0	
育苗										3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0																			21.0		
土壌消毒								5.0		2.0																										7.0	
基肥施用											8.0				4.0																					12.0	
定植																6.0																				6.0	
追肥																1.5									1.0			1.0			1.0		1.0			5.5	
土寄せ																		2.0							2.0			2.0			2.0		8.0			16.0	
防除																1.0			3.0			4.0		3.0			3.0			2.0					16.0		
除草管理																2.0			4.0		4.0			4.0		4.0									18.0		
収穫	0.3	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6																												0.6	3.9		
抜き取り・梱包	4.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0																												6.0	40.0		
積み込み・運搬	0.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5																												1.6	10.0		
根葉切り	5.3	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0																												9.0	59.3		
皮はぎ・荒選別	11.0	15.0	15.0	15.5	15.5	13.0																													15.0	100.0	
調整（選別・結束）	8.9	17.5	17.5	17.5	17.5	14.5																												16.6	110.0		
調整（箱づくり）	0.2	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5																												1.6	9.7		
調整（箱詰め）	2.2	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0																												4.0	25.2		
出荷	2.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0																												4.0	26.0		
残さ処理	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0																												2.0	13.5		
後片づけ							2.0																													2.0	
計	35.9	61.3	61.3	61.8	61.8	55.1	2.0	5.0	4.0	13.0	11.0	3.0	3.0	3.0	7.0	13.5	0.0	0.0	6.0	3.0	4.0	0.0	4.0	4.0	3.0	7.0	0.0	3.0	3.0	0.0	2.0	3.0	0.0	9.0	0.0	60.4	513.1

生産管理労働時間

(0.7)